

仏像から見る 上総氏と千葉氏



大多喜町長楽寺 阿弥陀如来立像 慶派作 鎌倉時代初期

中世前期の房総に君臨した二大勢力・上総氏と千葉氏の支配の実態について、上総・下総に遺された仏像から再考します。

県の南北で意外なほど異なるその造像は、上総氏と千葉氏の武士団としての相違点を明らかにしてくれるでしょう。



講師：濱名徳順

（仏教芸術学会会員・千葉氏フォーラム副会長）

本講座は、生涯学習センターで実施した講座の録画映像を視聴します。会場に講師はおりません。

令和8年3月7日（土） 10:00～12:00

会場：越智公民館 会議室

定員：10人（定員に達するまで先着順で受付中。）

費用：無料

申込み：定員まで募集します。定員に達したら受付終了。

電話か窓口（受付時間9:00～17:00）、

またはHP応募フォームで

問い合わせ・申込先

越智公民館 043-294-6971



越智公民館HP
QRコード